

1月11日：ベトナム株は上昇、史上最高値 1,204 ポイントを目指す展開に

ベトナム株は週初に上昇して取引を終えた。長期的な上昇トレンドへの投資家の期待が相場を押し上げた。

ホーチミン取引所でVN指数は1.47%上昇し1,184.89ポイントで引けた。先週にも6%ほどの上昇をしている。

313銘柄が上昇、その内34銘柄がストップ高だった。下落銘柄数は134、変わらずは55銘柄、投資家の買いが幅広い銘柄に広がった。

大型株が相場を牽引した。時価総額上位30銘柄の内の19銘柄が上昇した。ビンホームズ(VHM)、ホアンファイ投資サービス(TCH)、FLCファロス建設(ROS)などが制限値幅上限まで上昇した。

その他の大型株でもビンコムリテール(VRE)、ビナミルク(VNM)、ベトジェット航空(VJC)、サコムバンク(STB)、TTC製糖(SBT)、ペトロベトナムパワー(POW)、モバイルワールドインベストメント(MWG)、カンディエンハウス(KDH)などが3-6.7%上昇した。

ハノイ取引所でHNX指数は0.79%高の219.12ポイントで引けた。先週には5.4%ほどの上昇を記録していた。

流動性が高まった。売買代金は2市場合計で22兆ドンに達し、相対取引で19.3兆ドンが取り引きされた。

国内投資家の旺盛な買い意欲から、多くの証券会社がVN指数は数日中に1,204ポイントの史上最高値を更新すると見込んでいる。

MB証券によると、市場は最高値を更新する明らかなトレンドにある。VN指数がそこに達した時に売りが集まる可能性はある。

未来アセット証券のアナリストは、今後2、3日以内に高値に達すると予想する。国内投資家の資金流入が相場を牽引する。不動産セクターの大型株が注目を集めるだろうと述べた。

ユアンタ証券も上昇トレンドを支持したが、第4四半期と2020年通年の決算次第で銘柄によってまちまちの動きとなるだろうと警戒をした。

それゆえに、短期的にはポートフォリオのリスクマネジメントと期待に沿った上昇をした銘柄の利益確定をするべきだと同社は述べた。

国内投資家とは反対に、外国人投資家は3000億ドルを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。